

社会資本総合整備計画(社会資本整備総合交付金)

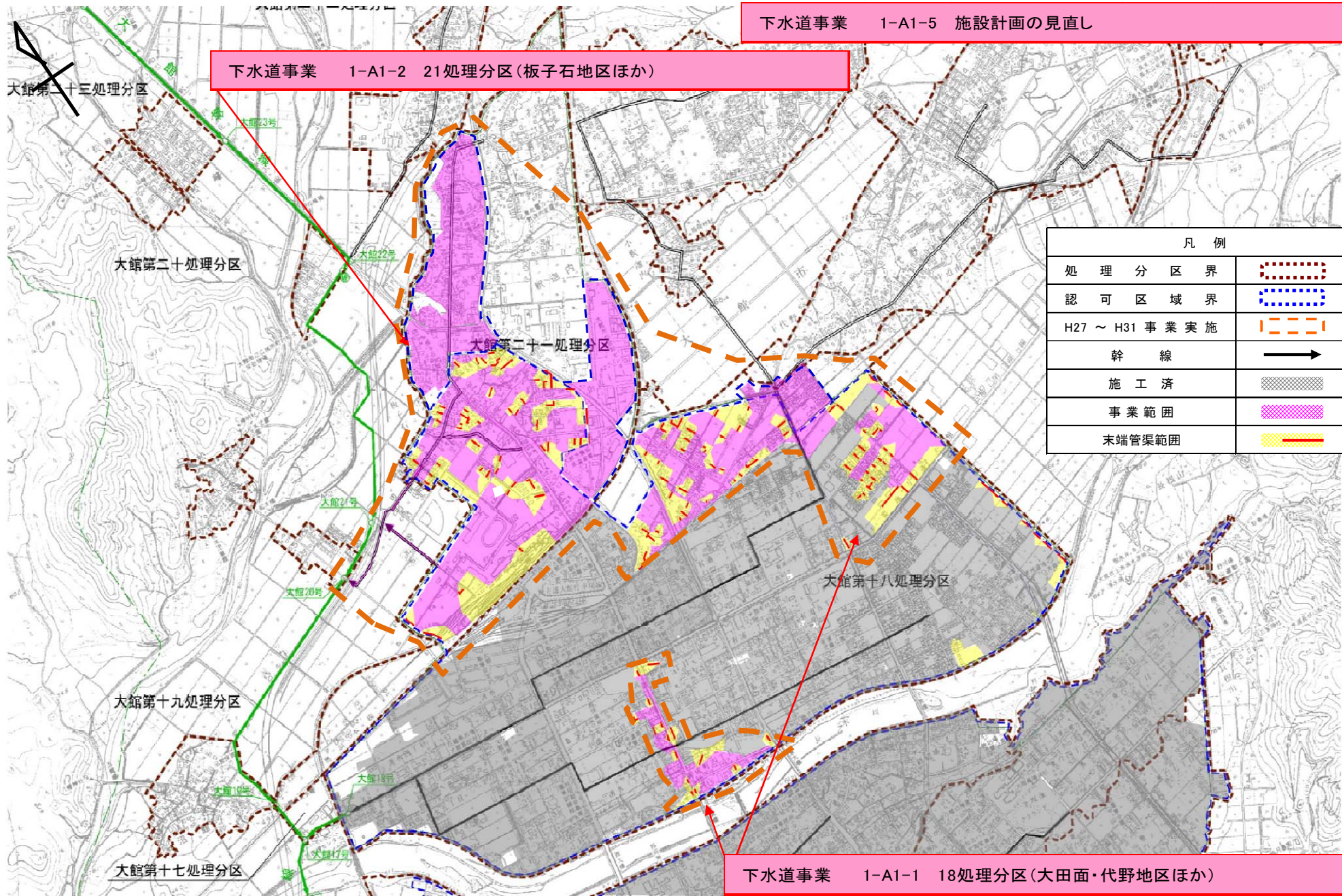
平成27年 3月 6日

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現																
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)					交付対象	大館市										
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標(定量的指標)	①大館市の下水道処理人口普及率を52.1% (H27当初) から58.3% (H31末) に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値	備考					
											当初現況値 (H27当初)		中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)			
	①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人) × 100										52.1 %	55.5 %	58.3 %				
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,754 百万円	A	2,754 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%						
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
1-A1-1	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	18処理分区(大田面・代野地区ほか)	汚水管φ200～150、L=7.1km、A=52ha	大館市						615.00	
1-A1-2	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	21処理分区(板石地区ほか)	汚水管φ400～150、L=9.4km、A=64ha	大館市						798.00	
1-A1-3	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	9-2処理分区(象ヶ鼻・狐台地区ほか)	汚水管φ200～150、L=9.4km、A=69ha	大館市						977.00	
1-A1-4	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	新設	10処理分区(萩の台・池内地区ほか)	汚水管φ300～150、L=3.6km、A=23ha	大館市						337.00	
1-A1-5	下水道	過疎	大館市	直接	—	汚水	全種	施設計画の見直し	効率的事業計画策定	大館市						27.00	
											合計					2,754.00	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											合計					0.00	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	大館市 (大館地域①)

下水道事業 1-A1-5 施設計画の見直し

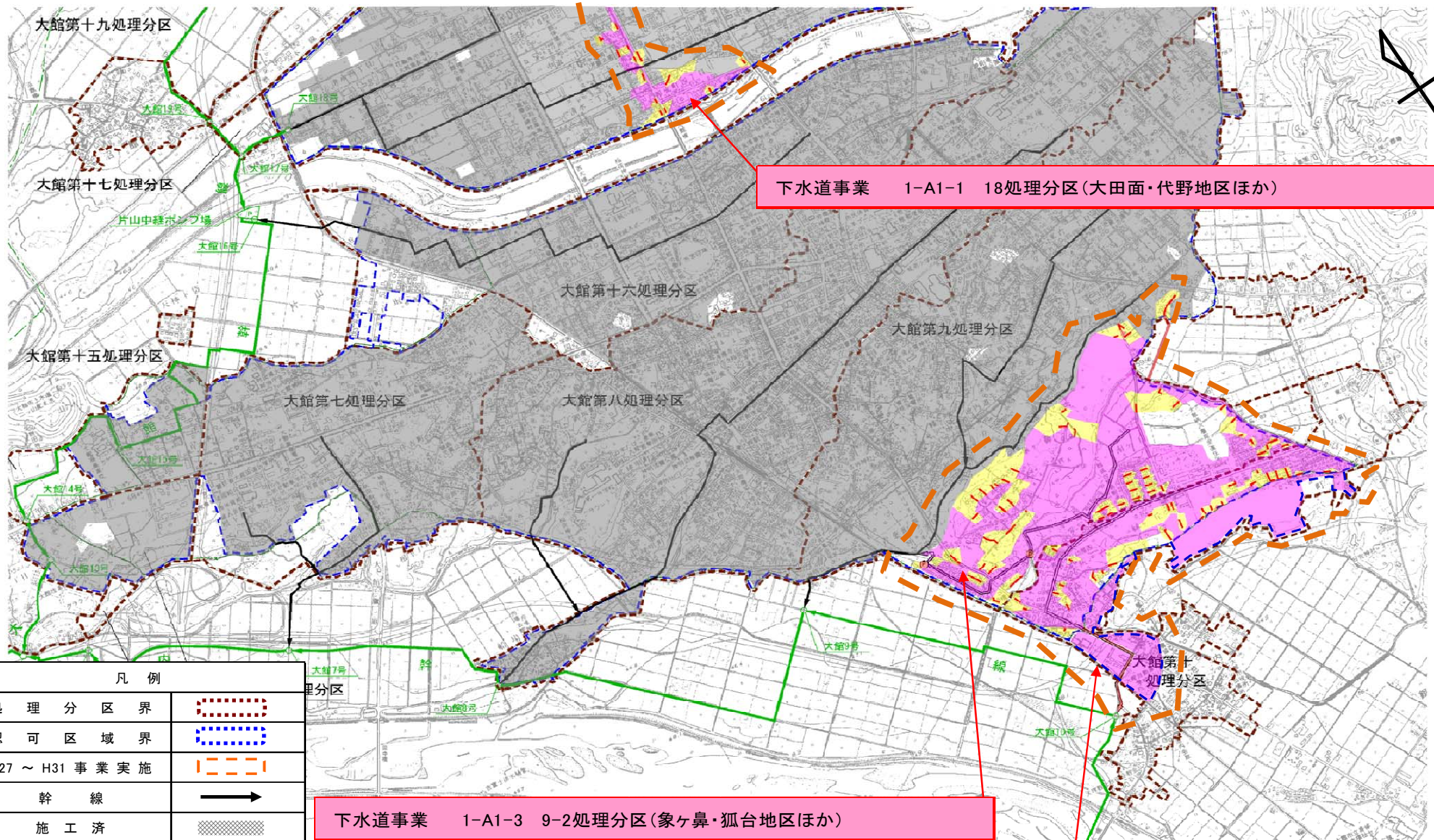
下水道事業 1-A1-2 21処理分区(板子石地区ほか)



凡例	
処理分区界	
認可区域界	
H27 ~ H31 事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	
末端管渠範囲	

下水道事業 1-A1-1 18処理分区(大田面・代野地区ほか)

計画の名称	大館市における自然と調和した潤いのある環境都市の実現		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	大館市 (大館地域②)



下水道事業 1-A1-1 18処理分区(大田面・代野地区ほか)

下水道事業 1-A1-3 9-2処理分区(象ヶ鼻・狐台地区ほか)

下水道事業 1-A1-4 10処理分区(萩の台・池内地区ほか)

下水道事業 1-A1-5 施設計画の見直し

凡例	
処理分区界	
認可区域界	
H27 ~ H31 事業実施	
幹線	
施工済	
事業範囲	
末端管渠範囲	

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 大館市における自然と調和した潤いのある環境都市

事業主体名: 大館市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 計画の目標が上位計画等と適合している。	○
2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
4) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
③事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
④円滑な事業執行の環境	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
②事業実施のための環境整備が図られている。	○
③関連する機関との調整が図られている。	○
⑤地元の熱意	
④事業に向けた機運がある。	○
⑤継続的な事業の展開が見込まれる。	○